

## 第32回日ロ極東学術シンポジウムのご案内

1984年以来、ロシア科学アカデミー極東支部を中心とする研究者や実務家との間で続けてきた日ロ極東学術シンポジウムは、今回で32回目を迎えることになりました。皆様お元氣でご活躍のことと存じます。

近年、ロシアはアジア諸国との関係強化をはかり、ロシア極東地域での経済活動の活性化に全力を注いでいます。ウラジオストクでは恒例となった各国首脳が集まる東方経済フォーラムが9月に開催されました。しかしその一方で、東アジアの諸地域での政治情勢は、複雑さをましています。

このシンポジウムでは、このように複雑に変化しつつある地域に身をおきつつ、日ロ関係を含めて、東北アジアの政治・経済・社会に関わる諸問題をグローバルな視点から検討したいと考えています。

今回のシンポジウムには、ウラジオストクのロシア科学アカデミー極東支部の歴史・考古学・民族学研究所、ハバロフスクの経済研究所、ならびに極東連邦大学のメンバーを迎えます。

本シンポジウムは、前回と同じく、日ロ極東学術交流会と京都大学経済研究所、さらに大阪経済法科大学 21 世紀社会研究所との共催となります。

これまでのシンポジウムと同様に、率直な意見交換を行いたいと考えています。ご多忙とは存じますが、ぜひご参加いただきますようご案内申し上げます。

シンポジウム参加費（資料代を含む）：3000円 懇親会費：5000円

2016年11月

日ロ極東学術交流会

京都大学経済研究所

大阪経済法科大学 21 世紀社会研究所

\*\*\*\*\*

[連絡先]

日ロ極東学術交流会事務局

632-8510 天理市杣之内 1050 天理大学国際文化学部 五十嵐徳子研究室気付

電話： 0743-63-7458

e-mail:n-igaras@sta.tenri-u.ac.jp または [fujimoto@keiho-u.ac.jp](mailto:fujimoto@keiho-u.ac.jp)

<http://www.ier.hit-u.ac.jp/~kumo/nichiroindex.htm>

\*\*\*\*\*

出席のご返事はメールまたは葉書で、懇親会出席の有無もご記入の上、11月25 日までにお願ひします。

# 第32回日ロ極東学術シンポジウム

## —プログラム—

日時：2016年12月3日（土）～4日（日）

場所：大阪経済法科大学八尾駅前キャンパス（大阪府八尾市北本町2-10-45）  
近鉄大阪線「近鉄八尾」下車、徒歩5分

時間：10:00～17:30

### 報告

#### 12月3日（土）

1. スタルツェフ、アナトーリ・フォードロヴィチ（歴史・考古学・民族学研究所 民族学・民俗学・人類学部門長）  
「ロシア極東南部ツングース・満洲族の自然と社会に関する民族的表象」
2. バジエノヴァ、ジャンナ・ミハイロヴナ（歴史・考古学・民族学研究所 学術書記）  
「ロシアの研究者たちによる沖縄の歴史と文化の研究」
3. ポポフキン、アンドレイ・ウラジーミロヴィチ（歴史・考古学・民族学研究所 学術教育センター長、研究所哲学講座主任）  
「文化の対話のコンテクストにおいて戦闘的精神を養成する基本となる日本とロシアの伝統と世界観」
4. エルマク、ガリーナ・ゲンナーディエヴナ（歴史・考古学・民族学研究所 民族学・民俗学・人類学部門上級研究員）  
「沿海地方におけるエスニック・グループ間の関係：アクター、矛盾とリスク、調整の経験」
5. エランツェヴァ、オリガ・パヴロヴナ（極東連邦大学教授）  
「E. G. スパルヴィンの日本からの手紙（1899-1900）：ロシアの日本学生成の重要文書史料」
6. アフォーニン、ボリス・ミハイロヴィチ（歴史・考古学・民族学研究所）  
「日ロ関係史における記念日（日ソ共同宣言60周年）」

～各報告後に討論～

[討論予定者]：ヨコタ村上孝之氏（大阪大学）、生田美智子氏（大阪大学名誉教授）、佐々木史郎氏（国立アイヌ民族博物館設立準備室）伊賀上菜穂氏（中央大学）、五十嵐徳子氏（天理大学）、藤本和貴夫氏（大阪経済法科大学）、

懇 親 会

18:00-20:00

12月4日(日)

1. レンジン、オレグ・マルコヴィチ（経済研究所副所長）  
「ロシア極東発展の財政メカニズム：革新と現代化」
2. ゴリューノフ、アレクサンドル・パヴロヴィチ（経済研究所副所長）  
「ロシアにおける経済危機の空間的局面」
3. プロカパロ、オリガ・ミハイロヴナ（経済研究所学術書記）  
「ロシア極東：経済危機後の社会経済発展のダイナミズム」
4. ナイデン、スヴェトラナ・ニコラエヴナ（経済研究所主任研究員）  
「極東の社会発展：人口とインフラの制約」

～各報告後に討論～

[討論予定者]: 大津定美氏（神戸大学名誉教授）、溝端佐登史氏（京都大学）、吉井昌彦氏（神戸大学）、雲和広氏（一橋大学）、田畑理一氏（大阪経済法科大学）、堀江典生氏（富山大学）

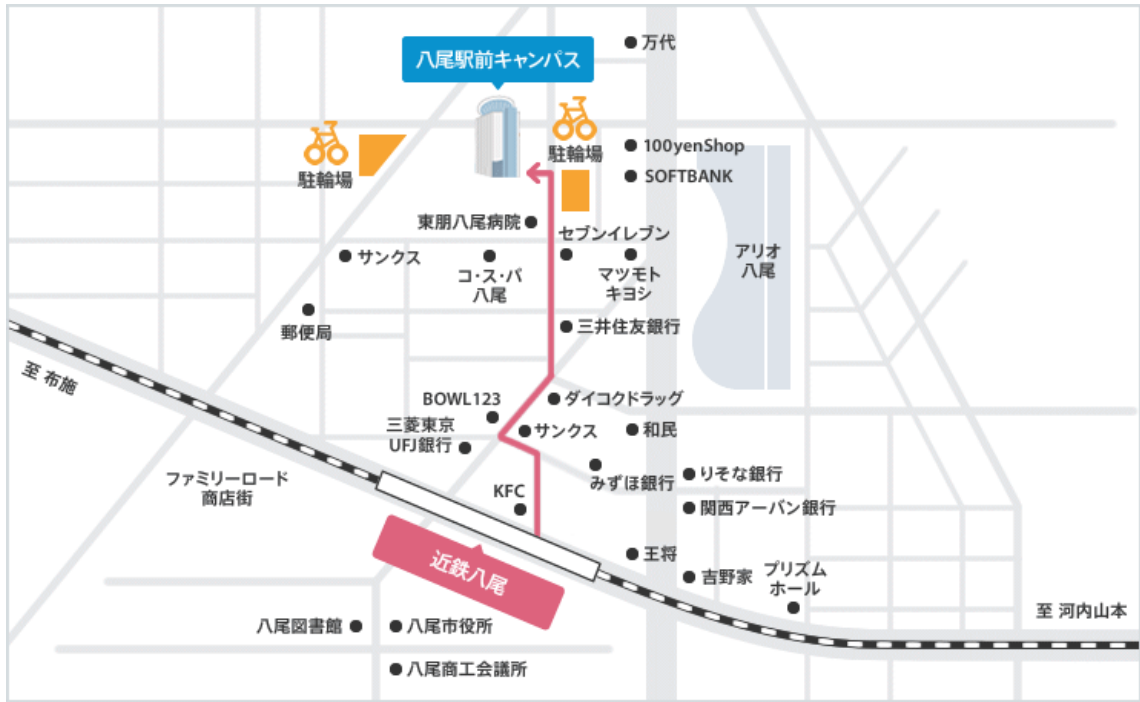
すべての報告・討論は日本語とロシア語に通訳されます。

なお、報告の順序が入れ替わる場合があります。

# 大阪経済法科大学八尾駅前キャンパス

八尾市北本町2-10-45

近鉄八尾駅下車徒歩5分



## Список делегации ИИАЭ и темы докладов

1. Старцев Анатолий Федорович. «Этнические представления тунгусо- маньчжурских этносов юга Дальнего Востока России о природе и обществе».
2. Баженова Жанна Михайловна . «История и культура Окинавы в исследованиях российских ученых».
3. Поповкин Андрей Владимирович. « Традиции и мировоззренческие основания воспитания воинского духа в Японии и в России в контексте диалога культур».
4. Ермак Галина Геннадьевна. «Межэтнические отношения в Приморском крае: акторы, противоречия и риски, опыт регулирования».
5. Афонин Борис Михайлович. « Юбилейная дата в истории российско-японских отношений (К 60-летию Совместной декларации СССР и Японии)».

## Список делегации ИЭИ и темы докладов.

1. Рензин Олег Маркович, к.э.н., зам.директора по науке  
*«Финансовые механизмы развития Дальнего Востока России: новации и модернизации»*
2. Горюнов Александр Павлович, к.э.н., зам.директора по науке  
*«Пространственные аспекты экономического кризиса в России»*
3. Прокапало Ольга Михайловна, д.э.н., ученый секретарь  
*« Российский Дальний Восток : посткризисная динамика социально-экономического развития»*
4. Найден Светлана Николаевна, д.э.н., гл.научный сотрудник.  
*«Социальное развитие Дальнего Востока: демографические и инфраструктурные ограничения»*